

平成30年度 飯山市健康づくり推進協議会 会議録

平成31年2月25日 15:00～

飯山市役所 第3委員会室

出席者（敬称略）

委員関係：高橋智子、横田純、三橋寛一、長谷川誠、池田澄子、山室茂孝、
今清水徳子、石澤一芳、鈴木聡子（9名）

飯山市：民生部長清水俊文、保健福祉課長鈴木靖史、国保年金係長中畠静子、
高齢者介護保険係長柳透、健康増進係長田中由美子、健康増進係
副主幹(保健師)湯本佐知子（6名）

1 開 会

保健福祉課長

2 委嘱書交付

飯山市長代理 清水民生部長から（敬称略） 今清水徳子

（選出団体の前任者が会の任期を終了したため）

3 あいさつ（協議会会長）

みなさまお忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。長野県は、健康長寿日本一と言われていますが、平均寿命としては女性が1位、男性は滋賀県に抜かれて2位となりました。トータルとして1位ですが、問題があるのは健康寿命です。地元の飯山で達者に長生きできることが大事です。今までの住み慣れた地域でこのまま生活していけるためには皆様方が協力しあっていくことも大切。日本医師会、長野県医師会でも在宅医療に力を入れております。今まで病院や施設での入院・入所が良いと思われていた時代もありましたが、やはり住み慣れたところで長生きして健康に暮らしていけるように、今後も皆さまに協力していただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

（事務局）

協議事項に入る前に、出欠の確認をお願いいたします。協議会委員の名簿の番号4飯山赤十字病院の岡田様、番号6飯山市校長会の平野様、番号10市スポーツ推進委員会の竹内様が欠席の連絡をいただいております。

4 協議事項（議長：協議会長）

(1) データヘルス計画（保健事業実施計画）進捗状況について

（事務局 説明）

データヘルス計画は、1年前にこの場でご協議いただき、承認及び策定となりました。大きな目標は

健康寿命の延伸と医療費の適正化ですが、毎年事業を行い経過を見直し、より良い事業実施へ向け、他関係団体と連携のもと取り組んでまいりたいと思います。

(委員)

重複受診というのは1つの疾病に対して3つの医療機関か、または例えば整形外科を受診している間に歯科医院を受診する等のことなのか、どういうことを指しているのか。

(事務局)

今回の情報については、疾病までは掘り下げて確認しておらず、あくまでお薬が重複している方を対象としております。今後必要があれば、疾病まで掘り下げていくかどうか検討していきたい。

(委員)

私たちも、受診の際は薬剤手帳を見せてもらい、現在飲んでいる薬を確認している。直近の投薬を確認し、例えば痛み止めが出ている場合は処方しない等の説明もしている。たくさんもらっても患者様自身も困ってしまうだろうから注意はしている。

(委員)

脳血管死亡率について男性が高く女性が低いと出ているが、飯山市の男性は19人となっている数字について、これは実数なのか？

(事務局)

これは県で公表されている衛生年報に掲載されているもので、率ではなく実数です。

(委員)

10万人あたりで計算されているということは、実数が19人ということは、飯山市が人口2万人とすると人口10万人あたりにすれば5倍しないと比較できないのではないかと。ということで、これは5倍してある数字と考えるのか。

(事務局)

率で表示してあるものは全て人口10万人あたりで計算し比較しています。ただし、実際何人の方が亡くなっているのかということを見るために実数を載せてあります。率はあくまで10万人あたりで計算されていますので、率でいうと男性は前年より増加しており北信保健所管内において比較した場合でも少し高く、女性は低い結果となります。

(委員)

ということは、人口10万人あたりで計算すると、男性は183人ということではないのですか。

(事務局)

はい。そういうことです。

(委員)

特定健診などの数字を見ると、まだ県の水準には上がっていないものの、飯山市としては徐々に上昇していることだけは言えているのか。徐々にだけ、それなりの成果はでており、逆にダウンしすぎてしまい困ったということはない状況に見受けられる。グラフで見るともっとわかりやすいか。

(事務局)

はい。

(委員)

受診率は上がっていると捉えてよいか。

(事務局)

はい。微増ですが上昇しております。

(委員)

上がっているということであれば、市としてもPRもしっかり行えているということで、問題ないということだと思われます。

(2) その他

(事務局)

健康増進分野につきまして、感じていることや次年度に向け今後検討して欲しいことなどあればご意見頂戴したいと思います。

(委員)

子宮頸がん検診については施設検診を行っているが、乳がん検診はどうなっているか。

(事務局)

乳がんは施設検診を行っておらず集団のみですが、クーポン事業によって施設でも受けられるようになっております。契約してある医療機関で受けられ、国のクーポンの対象者は41歳の方で無料で受けられます。また、市独自のクーポン事業として、46歳～60歳までの偶数年齢の方も集団検診または医療機関で受けられるようになっておりまして、医療機関の場合はご自分の都合に合わせて予約して受診できるようになっております。

(委員)

クーポンを配られている方は集団検診のみではないということで理解しました。

5 その他

事務局より健康づくりに関する事業の一部を紹介

(スライドにて紹介)

(保健福祉課長)

貴重なお時間をいただきまして、私たちの行っている事業をご紹介させていただきました。本日まで出席いただいている保健指導員会のみなさま方、食生活推進協議会のみなさま方には日頃ご協力いただきまして大変ありがとうございます。

6 閉 会

(保健福祉課長)

貴重なお時間をいただきましてありがとうございました。本日はご参加いただきまして大変ありがとうございました。これにて平成30年度飯山市健康づくり推進協議会を閉会とさせていただきます。ありがとうございました。